

## 第1号議案

# 令和3年度事業報告及び収支決算について

## 1 令和3年度事業報告について

第38事業年度  $\left( \begin{array}{l} \text{自 令和3年4月1日} \\ \text{至 令和4年3月31日} \end{array} \right)$

当財団は、県内企業の総合的支援機関として、新産業創出や経営革新への支援、産業技術の高度化や科学技術の振興、産学官の共同研究開発への支援などに取り組んでいる。

令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス関連経営相談窓口を設置し、コロナ禍において多大な影響を受けている県内中小企業に対して経営課題の解決支援を行ったほか、「with コロナ」の観点から、新しい生活様式に対応した商品や技術の開発、ECサイトの構築などオンラインによる販路開拓の取組みを支援した。さらに、県内企業のDXに向けた取組みを支援するため、専門家によるセミナーを開催した。

※各事業右記載の金額は、経常費用の額である。

### **公益目的事業**

#### **I 新産業の創出や地域産業の革新、地域企業の経営基盤強化のための相談・指導、情報提供、助成及び資金貸付等の事業**

**決算額**

##### **1 新事業創出等支援事業(県補他)**

**16,913千円**

県内企業の新事業の創出や経営革新などを積極的に推進するため、本県の中核的支援機関として各支援機関と連携を取りながら、研究開発から事業化、販路開拓に至るまでの総合的な支援を実施した。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経営面で多大な影響を受けている県内中小企業を強力に支援するため、相談窓口を設置し、専門家による事業計画に関する助言や国・県・市等多岐に亘る支援施策の一元的な案内など、事業者の実態に応じた支援を実施した。

相談事業	<p>専門家による窓口相談や巡回相談などにより、中小企業の経営力の向上（経営革新・農商工連携・地域資源活用・販路開拓・経営改善等）、創業・再チャレンジ、事業承継等の課題に対する指導助言を行うとともに、企業ニーズの把握や事業化シーズの発掘等に努めた。</p> <p>なお、「認定支援機関」として、ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等の補助金申請に係る事業計画書作成を支援した。</p>	1,058 件
専門家派遣事業	地域の支援機関の要請等に基づき専門家を派遣し、中小企業の高度・専門的な経営課題の解決を図る。	—
支援体制整備事業	地域の支援機関と連携を図るため、産業支援機関連絡会議を開催した。（令和3年7月1日）	1 回
経営支援強化事業	香川県から委託を受け「新型コロナウイルス関連経営相談窓口」を設置し、中小企業診断士等の専門家が県内事業者に向け、国・県・市町の施策の活用方法等に関する助言及び経営相談を行った。	1,071 件

## 2 新規創業・創業後支援事業（県補）

1,941 千円

### (1) 創業支援塾事業

県内での創業を目指す者を対象に、創業に当たっての実務ポイントを一体的かつ体系的に学習ができ、かつ具体的なビジネスプランが策定できるよう、実践的な創業支援塾を開講することにより、創業の促進を図った。

#### ○ かがわ創業塾

日時	受講者
令和3年8月10日～9月16日 (全5回) 13時00分～17時00分	28名（うち全課程修了者23名）

### (2) 創業後個別フォロー・創業事例発表会開催事業

創業後間もない方を対象に、個別課題に対する相談窓口を設けるとともに、創業の成功事例の発表の機会や情報交換の機会を設けるなど、ネットワークづくりを促進し、廃業の抑止等につなげた。

#### ○ 創業後フォロー（専門家配置事業）

専門家：笠居 昭司、川上 実、筒井 恵

開催月	件数	時間	開催月	件数	時間
4月	—	—	10月	15	21
5月	—	—	11月	14	21
6月	15	21	12月	14	21
7月	15	21	1月	14	21
8月	15	21	2月	15	21
9月	15	21	3月	4	7

総数：136 件、196 時間

### 3 起業等スタートアップ支援事業（県補）

22,114 千円

県内での社会的事業における効果的な起業等を促進し、地域の諸課題の解決を通じた地域活力の向上を図るため、地域に蓄積された強みなどの資源を活用して県内で起業等を行う者に対して、その起業等に要する経費の一部を補助した。また、県内での情報通信分野等における創業や新分野進出を促進し、県経済の活性化を図るため、県内で創業等をする者に対し、その創業等に要する経費の一部を補助した。

類型	対象事業	補助金上限額	申請／採択件数
地域課題解決型	地域活性化関連、子育て支援、健康関連、買物弱者支援、まちづくりの推進などの社会的事業分野で、地域の課題の解決に資する事業	200 万円 (補助率 1/2 以内)	28 件／11 件 (※採択のうち、1 件事業中止)
情報通信産業型	次の情報通信関連の事業 情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業（新聞業及び出版業を除く）、デザイン業。ただし、これらの管理業務のみを行う事業は除く。	200 万円 (補助率 2/3 以内)	10 件／2 件

### 4 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）（国委）

76,561 千円

中小企業・小規模事業者への支援体制を強化するため、「香川県よろず支援拠点」に、チーフコーディネーター1名とサブチーフコーディネーター2名、コーディネーター16名を配置し、他の支援機関とも連携しつつ、総合的・先進的経営アドバイス、個別事案に最適な支援チームの編成などによる中小企業支援事業を国から委託を受け実施した。

また、中小企業の経営者等を対象に、セミナーを開催した。

○ 相談対応件数 令和3年度 5,480 件（令和2年度 5,644 件）

○ よろずセミナー実施回数 令和3年度 35 回（うち、「創業セミナー」（令和3年度新規実施）5 回分を含む。）（令和2年度 28 回）

### 5 農業の6次産業化等促進事業（県委）

2,714 千円

県から委託を受け、6次産業化に向けた取組みを支援するため、「かがわ6次産業化推進センター相談窓口」を設置した。農林漁業者等へのサポート活動として、6次産業化プランナーの派遣やセミナー等を開催し、すでに実践する農林漁業者のフォローアップや志向する農林漁業者等に対して個別指導や助言を実施した。

- (1) かがわ6次産業化推進センター相談窓口を設置、専任プランナーを委嘱  
専任プランナー 4名を委嘱
- (2) 経営改善計画支援対象者数 7事業者
- (3) 6次産業化事業相談 相談件数 48件
- (4) 6次産業化等人材育成研修会の開催状況

○参加事業者：延べ146名（インターンシップ研修の参加事業者12名を含む）

○参集範囲：生産者、食品・菓子製造業者、食品機器メーカー、金融機関・商工会、行政等

### 【基礎講座】

テーマ	講師	日時	会場
6次産業化ビジネスの創り方① かがわの食と農の可能性	ルウツ(株) 代表取締役 竹内哲也 氏	令和3年10月6日	香川産業頭脳化センタービル2階一般研修室
6次産業化ビジネスの創り方② 業務用野菜・実需者の取組み	(株)ボスコフードサービス 部長 渡邊悠司 氏	令和3年10月6日	
商品管理 HACCP・品質管理と商品カルフ	(株)モーションマインド総合研究所 代表取締役 安並信治 氏	令和3年10月11日	香川産業頭脳化センタービル1階専門研修室

### 【ブラッシュアップ講座】

テーマ	講師	日時	会場
商談力向上 オンライン商談会のノウハウ	ストロング・ポイント(株) 山田琢也 氏	令和3年10月25日	香川産業頭脳化センタービル2階一般研修室
		令和3年11月5日	小豆島町農村環境改善センター研修室
		令和3年11月10日	三豊市役所危機管理センター3階301会議室
販売力強化 伝える売り場づくり	ジェイティ(株) 代表取締役 三宅孝治 氏	令和3年11月11日	香川産業頭脳化センタービル3階第3会議室
開発力強化 稼げる農業のための商品開発	果実工房 代表取締役 平野幸司 氏	令和3年11月24日	香川産業頭脳化センタービル2階一般研修室
マーケティング力強化 6次産業化商品の販路拡大	(株)地元カンパニー 代表取締役 児玉光史氏	令和3年11月30日	香川産業頭脳化センタービル1階専門研修室

### 【インターンシップ研修】

テーマ	講師	日時	会場
野菜の1次加工の見学体験 と6次産業化活動紹介	さんわ農夢株式会社 取締役 大橋正幸 氏	令和4年1月19日	さんわ農夢(株)
ドレッシング製造実習と 食品加工設備見学	ガイナファーム株式会社 代表取締役 石田勝人 氏	令和4年1月26日	ガイナファーム(株)

## 6 知的財産活性化事業（県補）

11,305千円

県内企業等の知的財産の創造・保護を促進するため、「香川県知的所有権センター」を設置・運営し、配置した知的財産権の活用を図る特許流通コーディネーターが、知的財産に関する情報収集・提供を行うとともに、知的財産の活用を促進するため、県内企業等への相談や訪問相を行った。

県内中小企業等が海外進出にあたって、海外で冒認出願された商標への異議申立てに要する費用の一部を補助する海外冒認商標係争支援事業を行った。

### 相談件数等

項目	内容	実績
来訪者相談件数	特許流通に関する相談件数	120件
訪問企業数	特許流通のために訪問した企業数	130社

## 7 知的財産活用促進事業（県補）

6,733千円

県内企業等の知的財産の活用による競争力強化を促進するため、「香川県知的所有権センター」が、知的財産を活用した経営や新たな事業展開に取り組む県内企業等の経営者等を対象に、日本弁理士会と連携して、「かがわ知財経営塾」をワークショップ形式で5回開催するほか、「知的財産セミナー」を4回開催するなど、きめ細かな支援を行うとともに、大企業等が保有する開放特許の活用を通じて、県内企業の新商品開発や新たな事業展開を促進するため、知財マッチングセミナーをワークショップ形式で1回開催するほか、「知財マッチング in かがわ 2021」を開催し、大企業等と県内企業との知財マッチングの機会を提供した。

### (1) かがわ知財経営塾

	開催日	開催場所	テーマ	講師	受講者数
第1回	令和3年 9月29日	オンライン	「経営と知財活用 事例研究編」	ディスプロ(株) 桑原 良弘 氏	13名
第2回	令和3年 10月7日		ケーススタディ 「事業企画編」	松島国際特許事務所 松島 理 氏	7名
第3回	令和3年 10月14日	香川産業頭 脳化センタ ービル2F 一般研修室	ケーススタディ 「営業・提携編」	山内特許事務所 山内 康伸 氏	13名
第4回	令和3年 10月21日		ケーススタディ 「製造・販売・事業 運営編」	山内特許事務所 山内 康伸 氏	11名
第5回	令和3年 10月28日		ケーススタディ 「戦略的活用編」	ディスプロ(株) 桑原 良弘 氏	11名

### (2) 知的財産セミナー

	開催日	開催方式	テーマ	講師	受講者数
第1回	令和3年 10月20日	オンライン	農水産物と加工食品 の知的財産の保護	高原特許商標事務所 高原 千鶴子 氏	16名
第2回	令和3年 11月4日		DXの本質といま中 小企業で取り組む べきこと	株式会社神戸デジ タル・ラボ 村岡 正和 氏	11名
第3回	令和3年 11月4日		DX時代の知財力の 強化	独立行政法人工業 所有権情報・研修館 小原 荘平 氏	10名
第4回	令和3年 11月24日		海外ビジネス人材 育成講座 「海外ビジネスと 知的財産」	独立行政法人工業 所有権情報・研修館 久永 道夫 氏	16名

### (3) 知財マッチング

#### ①知財マッチングセミナー

開催日	開催場所	テーマ	講師	受講者数
令和3年 9月15日	オンライン	開放特許をヒントに した新製品の開発	ディスプロ(株) 桑原 良弘 氏	16名

②知財マッチング in かがわ 2021

知財マッチング in かがわ 2021 Web 面談	日 時：令和3年11月18日～12月25日（期間外も随時実施） 場 所：香川産業頭脳化センタービル2F 一般研修室他 開催方法：個別面談及びWeb面談 面談企業・件数：大企業等16社、県内企業15社 41件
----------------------------------	--

8 中小企業等外国出願支援事業（国補）

5,607千円

中小企業等における戦略的な外国への特許出願等を促進するため、県内中小企業等を対象に、令和3年5月～6月の間に1回募集し、6社、10件（特許4件、商標6件）に対して、外国への特許出願等に要する費用の一部を助成した。

9 中小企業知的財産支援事業

3,997千円

北四国地域（香川県、愛媛県）において、愛媛県発明協会と連携して、地域の金融機関を対象に開催する知的財産セミナー（勉強会）を通じて金融機関及びジェトロと連携し、同地域内の貿易関連中小企業及び今後海外ビジネスを計画している中小企業に対して、海外の模倣・技術流出被害等の実態をアンケートやヒアリングで把握し、対策を指導・支援することにより、中小企業の知財・模倣・技術流出に対する意識を向上させ、海外進出を支援した。

(1) 金融機関向け知的財産セミナー（勉強会）

	開催日	開催方式	テーマ	講師	受講者数
第1回	令和3年 12月6日	オンライン	海外進出における知的財産の留意点 ～特許・実用新案・意匠編～	河野特許事務所 河野 英仁 氏	16名
第2回	令和4年 1月17日		海外進出における知的財産の留意点 ～商標・著作権編～		5名

(2) 海外展開企業の模倣被害対策セミナーの開催状況

模倣被害対策 セミナー (香川会場)	日 時：令和4年2月8日 13時30分～16時40分 開催方法：オンラインセミナー 内 容：①模倣被害調査報告 ②模倣被害対策セミナー（(株)KyK インターナショナル相澤良明氏） 参加者：17名
--------------------------	--

(3) 県内企業の模倣被害等の調査結果

アンケート・ヒアリング 調査結果	アンケート回答 : 102社、海外進出企業：67社 模倣被害ヒアリング：73社、模倣被害企業：18社（24事例）
---------------------	---

## 10 プロフェッショナル人材戦略拠点事業（県委）

34,861千円

県から委託を受け、プロフェッショナル人材（新たな商品、サービスの開発等、企業の成長戦略を具現化していく人材）の地方還流を促すために設置した「プロフェッショナル人材戦略拠点」において、戦略マネージャー1名と複数のサブマネージャー及びアシスタントを配置し、地域の金融機関等と連携しつつ、地域の中堅中小企業におけるプロフェッショナル人材のニーズを把握し、企業の成長戦略を支援した。また、副業・兼業等の多様な人材の活用促進に取り組むとともに、東京・大阪での県内企業の魅力等を発信するセミナーの開催等を行った。

○プロフェッショナル人材成約件数 104件（令和2年度成約件数 97件）  
（うち兼業・副業人材の成約件数7件、大企業連携件数1件）

## 11 経済研究情報事業（県補他）

12,525千円

インターネットや情報誌等を活用した産業情報の提供を行ったほか、企業の情報化を支援するための情報化相談事業、人材育成のための新入社員研修・若手社員フォローアップ研修を実施した。

また、独創的なビジネスプランで新規創業しようとする企業や独自のビジネスモデルを構築した企業を表彰した。

### （1）経済研究情報提供事業

よりタイムリーで効果的な情報発信を行えるよう財団ホームページを刷新したほか、ホームページ、メールマガジン及び情報誌等による産業情報の提供を行った。

情報提供媒体等	回数等
財団ホームページやメールマガジンによる情報発信	常時
情報誌「かがわ産業情報21」の発行	4回
ビジネス香川（かがわのエンジン・BKラジオ）による財団支援内容の紹介	かがわのエンジン：4回 BKラジオ：20秒CM/年120回

### （2）かがわ型新ビジネスモデル奨励事業

創造的な技術や商品、サービスなどを新規に開発し、新たな顧客や付加価値を創造しようとする、独創的なビジネスプランを募集・表彰した。

【かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2021】

- ・応募総数22件
- ・特典：最大200万円の助成金（別途審査あり）、インキュベート施設の無料提供、特別低利融資等

	ビジネスプラン	事業者
最優秀賞	健康産業向けエビデンスビジネスの確立	（一社）香川県運動推進協会
優秀賞	所有の概念を変える BONSAI NFT の開発・販売	玉井 謙二
優秀賞	プラスチックと紙が調和した、誰もが地球にやさしい取組みに参加できる新製品の開発	川崎 功雄

(3) 情報化基盤整備促進事業

県内中小企業の情報化に向けた取り組みを支援するため、情報化に関する相談事業を実施した。

内 容	回 数 等
情報化相談事業	39 件

(4) 講習会開催事業

県内企業の人材育成を支援するため、新入社員研修及び若手社員フォローアップ研修を実施した。

講 習 会 名	開 催 日	参加人数
新入社員研修	令和3年4月5日～6日	63 名
若手社員フォローアップ研修	令和3年11月24日	20 名

## 12 中小企業後継者育成事業

2,055 千円

中小企業の経営者や後継者の育成を目的に、中小企業大学校が実施する各種研修や香川大学大学院地域マネジメント研究科に派遣する際に必要な経費の一部を助成した。

区 分	件数等	金 額
中小企業大学校派遣研修事業	9 名	799 千円
香川大学大学院地域マネジメント研究科派遣研修事業	3 名	804 千円

## 13 設備資金貸付債権管理事業

63 千円

過年度貸付事業に係る県借入金返済を行った。

## 14 国助成設備貸与債権管理事業

20,312 千円

過年度貸与（割賦販売及びリース）の回収業務等を行った。

## II 産業技術の高度化及び科学技術の振興のための支援事業

### 1 高度技術開発振興事業

9,622 千円

(1) 研修会等開催支援事業

県内産業の技術の高度化を図るため、学術研究支援や人材・能力育成支援を実施する計画であったが、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響により、科学体験フェスティバルは、実行委員会の判断により中止となった。

なお、学会助成については、香川大学より3件（国際学会1件、国内学会2件）の申請があり、学会開催に要する経費を助成した。

区 分	開催回数	参加者数
学術研究会の開催支援 ・香川大学 医学部（日本平滑筋学会総会） ・香川大学 インターショナルオフィス（EJEA Conference2021） ・香川大学 創造工学部（バイオメカニズム学術講演会）	3回	533名
第29回かがわけん科学体験フェスティバル （主催：かがわけん科学体験フェスティバル実行委員会等）	中止	0名

※学術研究会の参加者数には、オンラインによる参加者を含む。

## （2）商品化技術テーマ調査事業

大学・高専・公設試等が保有する技術資源を活用して新たな商品開発を行おうとする県内企業等に対し、商品化・事業化の可能性についての調査研究に要する経費を助成した。

令和3年度採択分【新規3件、助成額3,000千円】

事業者	テーマ	学術研究機関
ハイスキー食品工業株式会社	美容用「こんにやくスポンジ」の高品質・量産化技術の開発	香川県産業技術センター 食品研究所
株式会社ワイケーエス	新規形態安定加工技術を用いたアパレル製品の研究開発	香川大学 創造工学部
一般社団法人 香川県運動推進協会	動作評価システムを活用した健康サービス事業におけるビジネスモデルの確立	四国学院大学 社会学部

（令和2年度採択分4件、2,868千円）

## （3）芦原研究支援事業

本県出身の故芦原義重氏（関西電力株名誉会長、香川県名誉県民）からの寄附金による基金を活用して創設した芦原科学賞により、県内産業の技術の高度化及び産業振興に寄与するため、自然科学系分野において優秀な研究成果をあげた研究グループや個人の顕彰（大賞、功労賞）並びに優秀な成果をあげることが期待できる研究グループや個人の顕彰（奨励賞）を行った。

区 分	内 容 等	
第29回 芦原 科学賞	大賞 （賞状・楯・賞 金200万円）	受賞者：泉鋼業株式会社 村岡 幸英氏、大浦 幸樹氏、児山 陽子氏 テーマ：世界最大の加圧式船用液化ガスタンクの開発
	功労賞 （賞状・楯・賞 金100万円）	受賞者：テクノ・サクセス株式会社 遠藤 彰氏、池内 宏行氏、須藤 昌明氏 三好 泰弘氏、佐倉弘太郎氏 テーマ：高所での塗装作業を安全かつ効率的に行う 塗装器の開発
	奨励賞 （賞状・楯・賞 金50万円）	受賞者：宮本スケール 大岡 禎昭氏 テーマ：高精度特定計量器の開発及び型式承認取得

#### (4) 地域技術事業化推進事業

香川大学大学院地域マネジメント研究科との連携

香川大学大学院地域マネジメント研究科（MBA）と連携して、地域を担う若手人材を育成することを目的に、企業経営等の第一線で活躍している講師による授業科目「地域の中小企業と経済活性化」を地域マネジメント研究科における提供講座として開設した。

名 称	内 容 等
提供講座 「地域の中小企業 と経済活性化」	○開催日時 令和3年10月5日～令和4年2月1日 18時20分～19時50分（毎週火曜日、全15回） ○開催場所 香川大学総合教育棟講義室 ○開催内容 提供講座の開設（中小企業経営者等による全15回の講義） ○参加者数 学生、一般聴講者等合わせ延べ549名が参加

## 2 債務保証債権管理事業等

- 千円

### (1) 債務保証

研究開発型企業が新技術・新製品の開発及び事業化を行うに際し必要とする資金の円滑な借入れを支援するため、無担保の債務保証を行う事業であり、平成28年度までの債務保証事業において代位弁済を執行した案件で、求償権を有する案件2件の継続管理を行った。

## 3 科学技術振興事業（国補）

66,832千円

### (1) 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術（バイオ、情報処理、精密加工、機械制御等12分野）の高度化に貢献できる研究開発の事業化を支援するため、事業管理機関として令和2年度採択事業2件について、経済産業省から補助金を受けて進捗管理等を行った。

○令和2年度採択事業（研究開発2年目の事業）

テーマ	期間	研究機関	補助金額
ヒト皮膚マイクロバイオームのバランス維持による悪玉菌の活性抑制型皮膚用剤の高精度生産技術の開発	令和2年8月～ 令和5年3月	(株)伏見製薬所 九州大学 香川大学	36.0百万円 (令和3年度分)
次世代半導体プロセスに対応可能な超臨界技術を用いたウエハ乾燥技術の開発	令和2年8月～ 令和4年3月	(株)レクザム (国研)産業技術 総合研究所	36.9百万円 (令和3年度分)

#### 4 地域共同研究開発事業（県補他）

65,227千円

地域企業と連携して、研究開発事業（開発可能性調査研究型プロジェクト、受託研究、技術指導実験、県内産業育成支援のための調査研究、企業訪問等による技術指導、機関誌等による研究成果等の情報提供）に取り組んだ。

また、県内の食品産業を支援するため「かがわ機能性食品等開発研究会」及び「かがわ冷凍食品研究フォーラム」によるシンポジウムを開催するとともに、財団に設置している新機能性表示食品開発相談センターによる機能性表示食品制度に関する相談・指導を実施した。

さらに、財団が保有する研究設備や機器の一般開放等により、企業の事業化・商品化の支援を行った。

##### (1) 研究開発事業

###### ① 企業支援研究事業

食の安全・安心、環境保全、CNF、電池電極など社会的課題・ニーズを踏まえたテーマを中心に、共同開発研究、開発可能性調査研究、受託研究、技術指導実験を推進した。

種別	内容	令和3年度実施件数
開発可能性調査研究 (FS研究)	企業等が新たな研究開発を実施する前にその可能性を調査するプロジェクト	1件 (県内1企業)
受託研究	企業からの受託による開発研究	0件
技術指導実験	本格研究に進む前の技術指導に伴うアタリ実験	2件

###### ② 調査研究事業

県内産業育成支援のため、RISTかがわ保有技術を活用した調査研究を実施した。

事業名	内容・結果
超臨界流体技術 応用研究	超臨界流体を応用した疎水化セルローズナノファイバー(CNF)開発及び事業化研究において、超臨界炭酸ガス処理によるCNFのアセチル化実験を行ったところ、従来法よりも効率的にアセチル化CNFが得られた。現在、フィルムへの利用を目指して、樹脂との混練や薄膜化及びそれらの評価を行っている。
マイクロ波(MW) 技術応用研究	MW処理による農産物加工への応用技術の開発において、香川県産イチゴ「さぬきひめ」におけるMW処理による抗酸化性成分であるエラグ酸量の増加効果の検証を行った。その結果、MW減圧乾燥やMW熱風乾燥による遊離エラグ酸の増加は認められず、明確なMW効果は認められなかった。

###### ③ 産業財産権

令和3年度では1件が出願審査請求中であるとともに、実施予定のない1件の特許放棄を2月に実施し、登録特許は5件となった。

これまでの特許出願等の状況は次のとおりである。

①出願件数	②特許登録数	③権利放棄数	登録特許保有数(②-③)
103件(0)	38件(1)	33件(0)	5件

※( )内は令和3年度の件数

④ 研究成果の情報提供

ア 部外発表

発表会名：令和3年度香川県産業技術センター研究成果発表会

日時：令和3年6月23日

場所：香川県産業技術センター（高松市郷東町587-1）

発表者：2名（中西主席研究員、朝日主席研究員）

イ 研究報告等の発行

令和2年度地域共同研究部年報（令和3年6月）

地域共同研究部ニュースレター62号（令和3年11月）

(2) 機能性食品開発支援事業

① かがわ機能性食品等開発研究会による支援

かがわ機能性食品等開発研究会の事業として、第9回シンポジウムを開催し、機能性食品等に係る県内企業の研究開発や商品開発の取組みを支援した。

区分	内容等
かがわ機能性食品等 開発研究会第9回シ ンポジウム	○日時 令和3年10月13日13時30分～16時00分 ○場所 香川産業頭脳化センター（2階）一般研修室 ○講演 【演題】ニンニクの高付加価値化に向けた機能性研究 【講師】香川県産業技術センター発酵食品研究所 主任研究員 藤川 護 氏 ○事例発表① 【演題】天然素材や国産小麦全粒粉を使ったうどんの紹介 【発表者】石丸製麺株式会社企画開発室 課長 津村 孝幸氏 ○事例発表② 【演題】香川県産麦の美味しさと健康機能の可能性を求めて ～機能性表示食品3品の開発と今後の課題～ 【発表者】吉原食糧株式会社 代表取締役社長 吉原 良一氏 ○参加者 44名

② 機能性表示食品届出支援

平成27年6月に設置した新機能性表示食品開発相談センターでは、消費者庁への機能性表示食品届出について、届出書類作成等支援業務を8社8件受託するとともに、機能性表示食品開発・届出に関する相談業務（令和3年度相談件数：209件）を行った。

また、令和2年度に届出支援した2件は、令和3年度に届出が完了し商品化された。これにより、県内企業の届出商品は今回の商品を含めて26件となり、うち14件は当財団が支援した。

### (3) 冷凍食品産業支援事業

かがわ冷凍食品研究フォーラムの事業として、第9回シンポジウムを開催し、県内の冷凍食品を製造する企業等の研究開発や商品開発の取り組みを支援した。

区分 (再掲)	内容等
かがわ冷凍食品研究フォーラム第9回シンポジウム	○日時 令和3年11月18日13時30分～16時00分 ○場所 サンメッセ香川 中会議室 (高松市林町2217-1) ○講演 【演題】 冷凍食品メーカーと新型コロナウイルス ～変化したこと、変化させたこと、変化させること～ 【講師】 サヌキ畜産フーズ(株)代表取締役社長 増田 浩 氏 ○事例発表① 【演題】 食のバリアフリーと今後の取り組み 【発表者】 (株)フードテック 取締役 新田 一平 氏 ○事例発表② 【演題】 香川県内冷凍調理食品製造業の支援について 【発表者】 香川県産業技術センター食品研究所 主任研究員 田村 章 氏 ○参加者 56名

### (4) 商品化・事業化促進事業

研究開発・技術開発終了後、実用化の段階にある企業に対して、研究者による技術移転とともに、食品加工の専門家によるサポートを実施した。

### (5) 研究設備・機器の一般開放

高温高圧流体技術やマイクロ波技術に関する装置、物性測定装置及び分析装置などの研究機器を企業等に開放した。(令和3年度利用件数：77件)

### (6) 機器利用講習会の開催

財団が保有し、一般開放をしている技術開発関係装置、構造観察装置及び分析装置の一層の利用促進を図るため、機器利用講習会を開催している。

今年度更新した『フーリエ変換赤外分光光度計』についての機器利用講習会(座学及び実習)を令和4年2月4日に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況により講習会を延期し、令和4年度に実施することとした。

## 5 先端技術成果実用化支援事業(県補)

766千円

産学官連携で取り組んできた糖質バイオの研究・開発の成果を、引き続き県内企業に普及させるため、県の補助を受け、企業や研究者との情報交換等を図るほか、産学官の関係者が連携による広域的な人的ネットワークを形成するために、かがわ糖質バイオフォーラムを運営した。また、希少糖関連事業の円滑な推進を図るために総合的な調整等を行う「香川県希少糖戦略会議」の「生産・健康・医療部会」の運営に関与し調整を図った。

区 分	内 容
かがわ糖質バイオフィォーラムの運営	かがわ糖質バイオフィォーラムシンポジウム及び研究会を開催し、研究開発の進捗状況を発表するほか、産学官の研究者の積極的な意見交換を行うことで、企業と大学研究者などとの人的ネットワークの形成・拡大を図った。
「生産・健康・医療部会」の調整	希少糖のPR、希少糖関連商品の販売、希少糖の生産、香川大学での研究拠点化について情報交換、調整等を行うことにより、希少糖関連プロジェクトの推進を図った。

○ かがわ糖質バイオフィォーラム第14回シンポジウムは、令和4年2月1日に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により令和4年度に延期することとした。

○ 希少糖戦略会議 生産・健康・医療部会

<部会での協議事項>

- ① 「かがわ希少糖ホワイトバレー」プロジェクト
- ② 大学等での研究状況、海外での研究状況
- ③ レアージュガースウィート(RSS)の国内市場状況及びアルロースの国内外展開
- ④ アルロースの特定保健用食品認可に向けての状況と機能性表示食品制度
- ⑤ 希少糖(アルロース、RSS等)の広報状況、普及等

<令和3年度開催実績> ※いずれも非公開。

- ・第25回 令和3年7月7日
- ・第26回 令和3年11月17日
- ・第27回 令和4年3月16日

## 6 健康関連製品開発推進事業(県補)

1,290千円

高齢化社会の進展や健康ニーズの高まりを背景に高い成長が見込まれる健康関連産業分野での製品開発を推進するため、県補助金を活用して、薬機法の業許可等に係る相談会や健康関連製品等の大型展示会出展に対する支援を行った。

### (1) 薬事マネジメント相談

薬機法や医療機器の開発などに幅広い知識と豊富な経験を有する、NPO医工連携推進機構 客員研究員 吉川典子氏に薬事マネジメント相談員を委嘱し、薬事マネジメント相談会を開催した。

区 分	内 容 等
対面相談	開催日時：令和4年2月16日 14時00分～16時00分 開催場所：FROM香川1階スタッフルーム 開催内容：円滑な医療機器開発、製造等のための薬事マネジメントに関する対面方式の無料個別相談会 参加者数：県内中小企業等2者
Web相談	開催日時、参加者数： (第1回) 令和3年7月28日 1者 (第2回) 令和3年9月8日 1者 (第3回) 令和3年11月10日 1者 (第4回) 令和4年1月12日 1者 (第5回) 令和4年3月9日 2者

	開催内容：円滑な医療機器開発、製造等のための薬事マネジメントに関するオンライン形式の無料個別相談会
--	---

## (2) 展示会出展支援

県外で開催される健康関連製品の展示会の出展費用を補助することにより、県内企業の健康関連産業分野への新規参入等を支援した。

区 分	出展展示会	事業者
健康関連展示会等出展支援補助金 (採択：2件)	HOSPEX Japan 2021	株式会社セントレディス
	医療と介護の総合展 大阪	勇心酒造株式会社

## (3) 健康関連製品開発フォーラム等の運営

かがわ健康関連製品開発フォーラム及び微細構造デバイス研究開発フォーラムの運営に参画し、セミナー等を実施することにより地域企業に対して各種情報提供を行うとともに、人的なネットワークの構築、産学官の連携による新事業、新産業の創出に努めた。

### ① かがわ健康関連製品開発フォーラム

設 立：平成 24 年 7 月 1 日、平成 25 年 9 月 1 日「ICT ビジネス部会」を設置  
 会 長：香川大学客員教授 山本 知生 氏  
 会員数：法人会員 92、個人会員 41、賛助会員 10 計 143  
 (うち ICT ビジネス部会会員 35)

区 分	内 容 等
かがわ健康関連製品開発フォーラム令和3年度セミナー	開催日時：令和4年1月21日 13時30分～15時45分 開催場所：一般会場：香川産業頭脳化センタービル2階一般研修室 Web会場：Zoom ウェビナー 開催内容： 講演①「内視鏡用ウイルス感染防御システム「Endo barrier®」の製品開発について」 大倉工業株式会社 取締役執行役員 新規材料事業部長 植田 智生 氏 香川大学創造工学部 教授 大場 晴夫 氏 講演②「ヘルスケア・医療産業の創出に向けた身体動作解析産業プラットフォーム」 産業技術総合研究所四国センター 所長代理(兼) 健康医工学研究部門 副研究部門長 大家 利彦 氏 参加者数：45名(一般会場25名、Web会場20名)
ニーズ調査	感染症・災害対応製品や、広く医療・福祉関連製品について、現場のニーズを調査し、フォーラム会員等へ情報提供した。 <調査箇所、調査時期> ・高松市消防局、令和3年9月 ・かがわ総合リハビリテーションセンター、令和3年10月 得られたニーズの件数：13件

② 微細構造デバイス研究開発フォーラム

設 立：平成17年4月1日

会 長：香川大学名誉教授 大平 文和 氏

会員数：法人会員19、個人会員12、賛助会員4 計35

区 分	内 容 等
微細構造デバイス研究開発フォーラム令和3年度セミナー	<p>開催日時：令和3年12月2日 13時30分～17時00分</p> <p>開催場所：一般会場：香川産業頭脳化センタービル2階一般研修室 Web会場：Zoom ウェビナー</p> <p>開催内容：</p> <p>講演①「微細構造デバイスによる生殖・再生医療の革新」 東京医科歯科大学生体材料工学研究所 生体機能修復研究部門バイオデザイン分野 教授 池内 真志 氏</p> <p>講演②「マイクロ流体デバイスの実用化への取り組み」 株式会社島津製作所基盤技術研究所 バイオインダストリーユニット長 叶井 正樹 氏</p> <p>講演③「微細構造デバイスによる1細胞刺激計測」 香川大学創造工学部 准教授 寺尾 京平 氏</p> <p>参加者数：56名（一般会場33名、Web会場23名）</p>

7 感染症・災害対応製品開発促進事業（県補）

6,763千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や頻発する自然災害により生じた新たな需要に対応した企業の取り組みを促進するとともに、社会経済環境の変化に対応した産業の創出・育成につなげるため、県内企業が取り組む、感染症や災害に対応した製品の開発に要する経費の一部を補助した。（採択：4件（うち廃止1件））

テーマ	事業者
COVID-19 在宅・宿泊療養者モニタリングシステムの開発	合同会社アーク
持続的な抗ウイルス・抗菌活性を有するハンドフィルムの開発と実用化	有限会社日本健康科学研究センター
トイレにおける感染症防止のためにトイレのふた裏に貼るシートの新型コロナウイルスに対する効果の検証	松浦産業株式会社
視覚障がい者・多言語にも対応する災害時の避難所における案内システムの開発	株式会社 Raise the Flag. 【廃止】

### Ⅲ 下請中小企業の振興のための事業

#### 1 下請企業振興対策事業（県補他）

19,402 千円

取引情報収集提供事業	<p>下請取引のあっせん 受発注取引を希望する登録企業の取引あっせんを行った。</p>	231 件
	<p>取引情報の収集提供 専門調査員等が登録企業を訪問し、受発注情報や企業情報等の収集・提供を行った。</p>	339 件
	<p>共同受注推進会議の開催 新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、開催を中止した。</p>	—
	<p>広域商談会の開催 ① 四国 4 県合同で広域商談会を開催した。 ・「四国モノづくり合同商談会 2021 in TOKUSHIMA（合同広域商談会）」 日時：令和 3 年 12 月 8 日 11 時 00 分～17 時 00 分 場所：アスティとくしま多目的ホール（徳島市） 参加者：発注企業 47 社 受注企業 129 社（うち香川県 39 社） ② 近畿・四国合同で広域商談会をオンライン・対面式併用のハイブリッド方式にて開催した。 ・「モノづくり受発注広域商談会」今年度は未開催 ・「関西・四国合同広域商談会」 日時：①令和 4 年 2 月 1 日～4 日、7 日～10 日（オンライン商談会） ②令和 4 年 2 月 17 日、18 日（対面式商談会） 場所：京都パルスプラザ 1 階大展示場（京都市） 参加者：発注企業 95 社 受注企業 316 社（うち香川県 2 社）</p>	2 回
	<p>個別商談会の開催 ① 株式会社石垣 坂出工場（坂出市） 日時：令和 3 年 7 月 6 日 参加者：県内受注企業 2 社 ② DMG 森精機株式会社 伊賀事務所（三重県） 日時：令和 3 年 9 月 1 日 参加者：県内受注企業 2 社</p>	2 回
<p>有力な展示商談会への共同出展支援 「第 26 回機械要素技術展」（東京ビッグサイト）に出展し、かがわ次世代ものづくり研究会会員である県内企業 8 社による香川県ブースを出展した。 令和 4 年 3 月 16 日～18 日 出展企業 8 社</p>	1 回	

	<p>四国企業販路開拓マッチングプロジェクト 「第24回関西機械要素技術展」(インテックス大阪)に、県内のものづくり系企業を対象に香川県ブースを出展し、四国企業販路開拓マッチングプロジェクトとしてPRを行った。 令和3年10月6日～8日 出展企業6社</p> <p>水素関連見本市出展支援 「第8回関西二次電池展(BATTERY OSAKA2021)」(インテックス大阪)に出展し、県内のエネルギー関連分野企業を対象に香川県ブースとして集団展示を行った。 令和3年11月17日～19日 出展企業4社</p>	<p>1回</p> <p>1回</p>
下請かけこみ寺事業	(公財)全国中小企業振興機関協会の実施する「下請かけこみ寺事業」の地域拠点として、下請取引に関する様々な相談に対応した。(弁護士無料相談含む)	46件

#### IV 創業支援、ベンチャー企業育成、産業の高度化、産学官共同研究の推進等のための施設の管理・運営事業

##### 1 頭脳化センター施設提供事業(県補他)

144,275千円

香川産業頭脳化センタービルの貸室は、創業しようとする者や創業間もない者が入居できる「インキュベータールーム」及び地域産業の高度化に寄与すると認められる企業等が入居できる「リサーチルーム」からなっており、その入居については「香川産業頭脳化センタービル入居者選考委員会」において審議するなど、適切な運営に努めた。

名称	貸室数	入居状況
インキュベータールーム	36室	7室
リサーチルーム		29室

※入居者によって「インキュベータールーム」、「リサーチルーム」の区分が変わる。

##### 2 IT関連インキュベーター施設管理運営事業(県補)

5,323千円

ITを活用し新事業に取り組む起業者(ネットベンチャー)等を支援するため、高速通信回線が整備された部屋を低料金で利用できるインキュベーター施設「ITスクエア」を香川県の補助を受けて運営した。

名称	貸室数	入居状況
ITスクエア	11室	7室

### 3 県有施設管理運営事業（県委）

82,983千円

地域企業の技術の高度化や新分野進出を支援するためのインキュベート工房や電波暗室を設けた県有施設の「香川県新規産業創出支援センター（ネクスト香川）」及び先端技術産業分野の研究開発を産学官で行うための拠点施設「香川県科学技術研究センター（FROM香川）」について、県から指定管理者の指定を受け、管理運営を行った（指定期間は令和3年度から5年間）。

（1）ネクスト香川及びFROM香川入居条件等

・ネクスト香川

区 分	インキュベート工房（一般型）	インキュベート工房（情報通信型）
入 居 者	創業又は新事業の開拓を目的として新技術等の研究開発を行う者であって、その利用を開始する時点において、次のいずれかに該当する者 ①新たに事業を営もうとする者 ②新たに事業を営んだ日以後5年を経過していない者 ③事業の多角化、事業の転換等により新たな事業の分野へ進出しようとする者 ④産業振興に資するものとして知事が認める者	情報処理関連事業（※）を行う者で、以下のいずれかに該当する者 ・創業後5年以内または新事業へ進出しようとする者 ・県外から香川県内に新たに拠点を設けようとする者  （※）情報処理サービス業、ソフトウェア業、映像・音声・文字情報制作業、デザイン業及びインターネット附随サービス業
規 模	大（120～140㎡クラス） 4室 小（65㎡クラス） 6室	大（30㎡クラス） 2室 小（15㎡クラス） 2室
入居状況	大3室 小5室	大1室 小1室
利用料金	入居から5年まで 月額1,560円/㎡ 入居から5年経過後 月額1,870円/㎡	月額1,560円/㎡
入居期間	3年間（最長5年まで延長が可能） ただし知事が別に定める事業の分野に属する場合等は、最長12年まで延長可能。 （特定事業分野：地域資源や伝統技術を活用した特長のある食品・バイオ関連分野、健康関連分野、先端技術や基盤技術を活用したものづくり分野、エネルギー・環境関連分野）	3年間（最長5年まで延長が可能）

・研究室等（FROM香川）

区 分	メカトロ研究室、バイオ研究室、一般研究室、産学官連携推進室
入 居 者	<ul style="list-style-type: none"> <li>産学官共同研究を行うグループで、産学官を2以上含み、うち1以上が県内で主たる研究開発を行うもの</li> <li>産学官共同研究のうち、基礎研究の成果を実用化に結びつけるための研究開発を行う企業</li> <li>産学官連携推進事業を行う法人</li> </ul>

規 模	メカトロ研究室 1 室 バイオ研究室 1 室 一般研究室 5 室 (各室 3 分割可能) 産学官連携推進室
入居状況	メカトロ研究室、1 グループ バイオ研究室、1 グループ 一般研究室 15 室、10 グループ 産学官連携推進室、1 グループ
利用料金	・産学官共同研究グループ 無料 ・実用化研究企業 月額 2,610 円/㎡ (月額 1,560 円/㎡に減額される場合あり) ・産学官連携推進事業を行う法人 無料
入居期間	3 年間 (最長 5 年まで延長が可能) ただし一定の要件に該当する場合は最長 10 年まで延長可能。

○ネクスト香川インキュベート工房 (一般型) 入居状況 (10 室中 8 室入居)

部屋番号	入居企業名	事業概要	入居年月日
101	(株)かもめや	無人輸送システム、機器の研究開発	平成 29 年 7 月 1 日
202	TASUKI-Int.	伝統工芸の技のコラボによる新製品開発と海外販売等	令和 3 年 7 月 2 日
204	(株)総合開発	土壌・水質浄化技術の研究開発	平成 29 年 7 月 1 日
205	(株)Soilook	ドローンと赤外線カメラを使ったインフラ点検機器等の開発	令和 2 年 1 月 1 日
301	自然免疫制御技術研究組合	動物実験による健康食品産業の支援	平成 29 年 2 月 1 日
302	メロディ・インターナショナル(株)	K-MIX と連携する胎児心拍計、遠隔医療システム、健康生活アプリの開発	平成 27 年 9 月 1 日
303			
304			

○ネクスト香川インキュベート工房 (情報通信型) 入居状況 (4 室中 2 室入居)

部屋番号	入居企業名	事業概要	入居年月日
20A	株式会社ライトリンク	PC-PLC 間インタフェースサーバ開発、画像処理検査システムの開発	令和 3 年 6 月 1 日
20D	エムケイディ合 同会社	医療・介護用等のためのアプリ・Web システム開発	令和 2 年 11 月 1 日

○FROM香川一般研究室等入居状況（17室中17室入居）

研究室名	研究グループ名 (研究代表/使用責任者)	研究テーマ	入居研究機関	入居年月日
メカトロ 研究室	マイクロ加工研究 グループ (香川大学 高尾英邦 /寺尾京平)	異分野融合型産 業にむけたマイ クロ・ナノデバイ スの研究	香川大学創造工学部、 医学部、農学部 京都大学 静岡大学 岡山県立大学 香川高等専門学校 徳島大学 大阪府立大学 アオイ電子(株) (株)レクザム 四国総合研究所 ユニチャーム(株) プロテノバ(株) (有)ファイトロニクス 高松帝酸(株) 産業技術総合研究所	平成30年 10月1日
バイオ 研究室	アルツハイマー病予 防LPS開発グループ (自然免疫制御技術 研究組合 杉源一郎/ 稲川裕之)	アルツハイマー 病等の予防・治療 に向けたLPS創 薬の基盤構築と 高LPS農産物栽 培技術の開発	自然免疫制御技術研究 組合、香川大学農学部、 長野県立大学、九州大 学大学院、北海道科学 大学、鹿児島大学 (特活)環瀬戸内自然免 疫ネットワーク 自然免疫応用技研(株) 東洋ライス(株) 小豆島食材開発会議	平成30年 8月1日
一般 研究室 (1a)	酵素反応阻害剤研究 グループ (香川大学 中北慎一 /木下崇司)	糖鎖加工酵素の 反応阻害剤の研 究開発	香川大学総合生命科学 研究センター 九州大学 徳島大学 (株)伏見製薬所	平成30年 9月1日
一般 研究室 (1b)				
一般 研究室 (1c)	AIロボット共同研 究グループ(株)未来 機械 三宅徹/森田和 郎)	AIを活用した ロバスト性の高 い自律制御ロボ ットの研究開発	香川大学創造工学部(株) 香川高等専門学校 (株)未来機械	令和3年 7月1日
一般 研究室 (2a)	オリーブ生産へのAI 導入共同研究グル ープ (一社)美味しさの 科学研究所 山野善 正/同上)	センシング及び AIによる高品 質な香川県産オ リーブの生産管 理システムの開 発	(一社)おいしさの科学 研究所 香川大学農学部 (株)日進機械 瀬戸内オリーブ(株)	平成31年 4月1日
一般 研究室 (2b)				

一般研究室 (2c)	脳梗塞予防ネットワークシステム企画開発グループ (香川大学 原量宏/同上)	心房細動 (AF) スクリーニングシステムの研究開発	香川大学瀬戸内圏研究センター 香川大学医学部 香川大学医学部附属病院 NPO 法人 e-HCIK メロディ・インターナショナル(株)	令和元年 9月1日
一般研究室 (3a)	複合糖質研究開発グループ (香川大学 中北慎一 / (株) 伏見製薬所 木下崇司)	複合糖質の研究開発	香川大学総合生命科学 研究センター (株) 伏見製薬所	平成30年 3月1日
一般研究室 (3b)				
一般研究室 (3c)				
一般研究室 (4a)	先進シミュレータ共同研究グループ (三咲デザイン合同会社 田島淳 / 香川大学創造工学部 鈴木桂輔)	教育・研究用途の先進シミュレータの研究開発	三咲デザイン合同会社 香川大学創造工学部	平成30年 4月1日
一般研究室 (4b)	自律型検査・メンテロボット共同研究グループ (株) 未来機械 三宅徹 / 同上)	2次元最適施肥量算出を目指したリアルタイム自動検査ロボットの研究開発	香川大学創造工学部 香川大学医学部 (株) 未来機械	平成31年 4月1日
一般研究室 (4c)				
一般研究室 (5a)	海苔成分の生理機能開発共同研究グループ (有) シーバイオン 岡崎勝一郎 / (株) ハマダフードシステム 蓮井昌彦)	海苔成分の生理機能開発	香川大学農学部 (有) シーバイオン (株) ハマダフードシステム	令和3年 4月1日
一般研究室 (5b)	腸内フローラ研究グループ (オーブ(株) 鈴木啓太 / 香川大学 桑原知巳)	腸内細菌叢の網羅的解析と生体影響及びアスリートへの腸内細菌叢の特徴と機能の解明に関する研究	香川大学医学部 オーブ(株)	平成29年 4月1日
一般研究室 (5c)	COVID-19 等新興・再興感染症に関する開発研究グループ (株) バキュロテクノロジーズ 馬嶋景 / 同上)	COVID-19 等の新興感染症やデング熱等の再興感染症の対策としてカイコを用いた遺伝子組換えワクチンを開発	(株) バキュロテクノロジーズ 山口大学農学部 (有) 根路銘生物資源研究所 岡山理科大学獣医学部	令和3年 4月1日

○FROM香川産学官連携推進室入居状況（2室中2室入居）

産学官連携推進室 (応接室を含む)	(公財)かがわ産業支援財団(財団安松延朗/財団今雪良智)	かがわ健康関連製品開発地域構想関係及び糖質バイオプロジェクトの推進	—	平成24年 4月1日
----------------------	------------------------------	-----------------------------------	---	---------------

(2) FROM香川共同機器室及びバイオ関連共同実験室  
利用状況

- ・共同機器室： 69件
- ・バイオ関連共同実験室： 4件

(3) ネクスト香川EMC総合試験施設管理運営

EMC総合試験施設使用状況 稼働率 97.8%

区 分	利用企業数	利用時間(実日数)	
		大型電波暗室	小型電波暗室
県内企業	6社	168時間(24日)	746時間(98日)
県外企業	18社	1,353時間(172日)	617時間(87日)
合 計	24社	1,521時間(196日)	1,363時間(185日)

(4) かがわEMC技術研究会事業

区 分	内 容 等
EMC研究会	総会のみを書面にて開催(令和3年6月17日)
EMC講演会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開催日時 令和4年2月24日 13時30分～16時50分</li> <li>○会 場 香川産業頭脳化センタービル2階一般研修室</li> <li>○テーマ等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「いろいろあって困るEMI理論」(リモート講演) 岡山大学名誉教授 古賀隆治 氏(かがわEMC技術研究会会長)</li> <li>・講演「EMIレシーバと近年のCISPR規格」(リモート講演)</li> <li>・講演「ノイズ対策のための測定器」(リモート講演) ローデ・シュワルツ・ジャパン(株) 吉本 修 氏</li> </ul> </li> <li>○参加者数：24名(内リモート参加：14名)</li> </ul>

## V 新かがわ中小企業応援基金等を活用した新産業の創出、地域産業の革新等のための支援事業

### 新かがわ中小企業応援ファンド等事業

132,349千円

(独)中小企業基盤整備機構、香川県、金融機関及び当財団が資金を拠出した総額 118.5 億円の「新かがわ中小企業応援ファンド」などを活用して、中小企業者等に助成を行うことなどにより、先端技術産業や地場産業の新たな取組みなどを支援した。また、コロナ禍においても、県内中小企業の販路開拓を積極的に支援するため、オンラインを活用した食品商談会やセミナー等を開催した。

#### 1 助成事業の状況

(1) 令和3年度助成事業の募集期間

令和2年11月13日～令和3年1月26日

(2) 事業件数

継 続 【23 件 15,938 千円】

新規採択 【64 件 70,964 千円】

区 分	継 続	令和3年度新規	
		申請件数	採択件数
① 新分野等チャレンジ支援事業	7 (うち廃止2件)	20	14 (うち廃止1件)
② 競争力強化研究開発支援事業	4 (うち廃止1件)	16	12
③ 県外見本市出展支援事業	5 (うち廃止2件)	—	—
④ 海外見本市出展支援事業	3 (うち廃止2件)	—	—
⑤ ものづくり生産性向上・スキルアップ支援事業	—	3	3
⑥ 創業ベンチャー支援事業 (かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ枠1件含む)	1	10	4
⑦ 農商工連携支援事業	3	3	3
⑧ with コロナ対応支援事業 (商品・技術開発枠)	—	12	11 (うち廃止1件)
⑨ with コロナ対応支援事業 (販路開拓枠)	—	16	12
⑩ 地域資源ブランド化・販路拡大支援事業	—	14	5
合計	23	94	64

(3) 助成事業の詳細

① 新分野等チャレンジ支援事業

県内中小企業者が取り組む新分野進出のための商品・技術開発や、市場性を見極めるための試作品作成、付加価値の高い新製品開発のための実証実験などに対して支援を行った。

ア 継続 【7件（うち廃止2件）、助成額 4,826千円】

テーマ	事業者
廃棄処分された屋根瓦の再利用（ガーデニング材）技術の確立	(株)請川窯業
一般廃棄物由来の固形燃料原料を活用した製鉄用「フォーミング抑制材」の開発	(株)エコマスター
エディブルフラワーの栄養価及び心身に与える効果に着目した加工食品の開発	カトーレック(株) 【廃止】
新規油性 LPS 原料を配合した油剤系化粧品”バーム”の開発	自然免疫応用技研(株)
道路工事用三槽式タンクの開発	ハイブリッド(株)
分娩監視装置 iCTG の小型化とデザイン変更によるユーザビリティの向上	メロディ・インターナショナル(株)
オリーブ樹木スモークウッドの専用スモーカーの開発と販路開拓	(株)山一商店 【廃止】

イ 新規採択 【14件（うち廃止1件）、助成額 6,453千円】

テーマ	事業者
重心点を矯正する腰痛治療機器の開発	石川ペルニック
3次元データを活用した直彫り加工によるルアー用射出成形金型を開発	(株)インシスト 【廃止】
組足場の高さ調整用ジョイントの開発	(有)KAZU 空調
茹槽下面ヒーター式茹麺機の開発	光和電機(株)
地元農産物を使用した加工食品と滞在アクティビティの融合による五色台の魅力発信事業	(株)tao.
香川県産のエディブルフラワー（食べられるお花）を使った DOLCE（スイーツ）開発	フローラルルーチェ
「おうちカフェ（自宅でスイーツを楽しむ）」の創出を目指した冷凍和菓子の試作・商品化	(株)ルーヴ
県産オリーブとコラボしたカシューナッツバターの新商品開発	Ulu mea
香川県から広がる地域の強みを活かした新しいものづくり事業	(株)オーキッド
ゴム系素材を使用した蛸壺の開発	(有)小見山水産
ひまわり油等を活用したオリジナルチョコレートの商品開発	(株)サニーサイド
自動搬送冷凍設備の開発	(株)タカハタ
にがりを使った化粧品及びボディケア商品等の商品開発	仁尾興産(株)
水圧昇降式特殊入浴装置【ハートフル“プルミエ”温泉仕様】の開発	(株)ヤエス

② 競争力強化研究開発支援事業

独創的な研究開発や、特許権等を活用した付加価値の高い新製品・新技術の開発等に対して支援を行った。

ア 継続 【4件（うち廃止1件）、助成額 7,053千円】

テーマ	事業者
知的財産（折畳み自転車の特許）を活用した炭素繊維強化プラスチック（CFRP）製高性能電動アシスト付き折畳み自転車の研究・開発	(有)アイヴェモーション
漏洩ガスの多成分同時検査が可能な重量 300 g の超小型1ライン赤外分光装置	(株)Soilook
イヌ・ネコ用テラーメイドガンワクチンの開発	(有)四国動物医療センター
ディープラーニングによる屋外空間移動物体の位置取得精度を飛躍的に向上させる技術	(有)電マーク 【廃止】

イ 新規採択 【12件、助成額 35,215千円】

テーマ	事業者
燃え殻・ばいじんの再資源化事業	(株)アムロン
非接触型ロール紙自動供給システムの開発	(株)ORC JAPAN
履きやすく・暖かく・サステナブルな弾性ストッキングの開発	香川シームレス(株)
コロナ時代に対応するコンクリート養生粘着シート工法の開発	(株)菊井商会
日本初、風力自立棒の開発	(株)空撮技研
溶接検査に特化した新構造3Dカメラの開発	(株)シーマイクロ
JIS・ISO 試験片抜き刃の正確性向上に向けて	(株)ハガタ屋
バイオメタノール含有混合溶液より高純度再生メタノールを生成する実証実験	バリオスター(株)
皮膚バリア機能の維持向上効果を有するスキンケア原料の量産技術の確立	(株)伏見製薬所
次世代低分子抗体医薬の生産性向上に貢献する抗体結合タンパク質の開発	プロテノバ(株)
不眠に悩む全ての人を救う、安心安全快適な睡眠環境を作る商品の試作品制作・研究プロジェクト	(株)モーリス
認知症等の精神疾患早期発見用システムの開発	(株)レクザム

③ 国内販路開拓支援事業（県外見本市出展支援事業）

県内中小企業者等に対して、国内で開催される見本市への出展の支援を行った。

継続 【5件（うち廃止2件）、助成額 1,145千円】

テーマ	事業者
【関西】 外食ビジネスウィーク 2020 → 【関西】 外食ビジネスウィーク 2021 《変更》	(同) さぬき農園ぐらし 【廃止】
【日本の食品】 輸出 EXPO2020 → 【日本の食品】 輸出 EXPO2021 《変更》	宝食品(株)
地方銀行フードセレクション 2020 → データベース商談会 《変更》	(有)パイプライン
リフォーム産業フェア 2020 → リフォーム産業フェア 2021 in 東京 《変更》	(株)マルトク
バリアフリー2020 → バリアフリー2021 《変更》	(株)Raise the Flag. 【廃止】

④ 海外販路開拓支援事業（海外見本市出展支援事業）

県内中小企業者等に対して、海外で開催される見本市への出展の支援を行った。

継続 【3件（うち廃止2件）、助成額 98千円】

テーマ	事業者
中国廈門国際佛事用品（春季）展示会（5月 中国・廈門市） → 中国廈門国際佛事用品（春季）展示会 2021 《変更》	(株)岩佐佛喜堂 【廃止】
SIAL CHINA 2020（9月 中国・上海） → SIAL CHINA 2021（5月）《変更》	鎌田醤油(株)
New York Mutual Trading Inc. 27 <sup>th</sup> Food and Restaurant EXPO （9月 米国・ニューヨーク） → New York Mutual Trading Inc. 27 <sup>th</sup> Food and Restaurant EXPO2021 《変更》	(株)タケサン 【廃止】

⑤ ものづくり生産性向上・スキルアップ支援事業

中小企業者等が製造現場におけるコスト削減等を目的に行う、専門コンサルタントを活用した製造現場の改善事業や、企業が実施する人材育成研修事業に対して支援を行った。

新規採択 【3件、助成額 3,353千円】

テーマ	事業者
油圧機器及び強電関係の知識向上によるリサイクルプラント事業の強化	鎌長製衡(株)
人稼働率向上による製造原価低減活動の実施	安田食品工業(株)
印刷業の生き残りをかけ、生産性向上にむけたインターネット広告の提案スキルの習得	(有)ヨシカワ企画

⑥ 創業ベンチャー支援事業

【創業ベンチャー】

新規創業者や創業間もない企業が行う、新規性、独創性のある事業等に対して支援を行った。

ア 継続 【1件、助成額 401千円】

テーマ	事業者
保多織の新展開－保多織の新しい可能性を探る－	ツムギ

イ 新規採択 【3件、助成額 3,479千円】

テーマ	事業者
日本産フルーツの輸出を促進する事で、生産者の収入を増やす	Japan Fruits Channel
高松産クラフトビールの製造・販売	(同)白雀
庵治石産地を世界展開させるブランド企業の構築	(株)蒼島

【かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ 2021 最優秀賞認定事業】

創造的な技術や商品、サービスなどを自ら新規に開発し、新たな顧客や付加価値を創造しようとする、独創的なビジネスプランを支援するために実施する「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ」最優秀賞受賞者の事業に対して支援を行った。

新規採択 【1件、助成額 2,000千円】

テーマ	事業者
「技+技=無限」	TASUKI-Int.

⑦ 農商工連携支援事業

中小企業者が農林漁業者と連携し、互いの経営資源や先端技術等を活用して行う新商品・新サービスの開発等に対して支援を行った。

ア 継続 【3件、助成額 2,415千円】

テーマ	事業者
規格外農林水産物等を活用した新たな冷凍食品等の開発と販路開拓	共栄冷凍水産(株)
県産花きの新たな流通・販売方法の実証	(株)高松花市場
いちご、柑橘など小豆島産農産物を有効活用した常温流通商品の開発と販路開拓	(株)FURYU

イ 新規採択 【3件、助成額 2,681千円】

テーマ	事業者
アスパラガス等を活用した新商品開発および販路開拓による地域課題解決事業	(株)おがた食研
讃岐正藍染のブランド化と販路拡大	染匠 吉野屋
ガーリックオリーブオイル製造時の副産物を活用した商品開発と販路開拓	宝食品(株)

⑧ with コロナ対応支援事業（商品・技術開発枠）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による新たな生活様式・ニーズに対応した商品や技術の開発又は感染対策向け商品等の新たな試作開発に対して支援を行った。

新規採択 【11件（うち廃止1件）、助成額 5,779千円】

テーマ	事業者
非接触型トイレトペーパー自動供給システムの開発	(株)ORC JAPAN
人感センサー搭載深紫外線 LED 付空気循環装置の開発	(有)KAZU 空調
防水・抗菌レザーを使用した新商品「女性用トートバック」開発	(株)カワニシカバンブ ロダクト
巣ごもり用ダンボール迷路とドローンを組み合わせた遊具の開発	(株)グッドワーク
感染症による生活様式の変様に対応する食品開発	(株)スミダ・リ・オリジン
新生活様式に対応した、家飲み用・うち食用新商品の開発	宝食品(株)
発熱外来用スモールハウス「ハコベル」の企画・製作	日本メディカルコン ストラクション(株) 【廃止】
さぬき逸品素材ハンバーグ缶詰の開発	(株)ヒロコ
コロナウイルスを捕捉する可能性のある糖鎖の開発	(株)伏見製薬所
コロナ禍安心安全包装 とうもろこしレトルトパック商品の開発	(株)ムロト
コロナ禍でも注目の集まるアウトドア専用ミールキットの開発	(株)藪水産

⑨ with コロナ対応支援事業（販路開拓枠）

ECサイトやオンライン商談に対応したシステム等の構築や改良又はWEB展示会出展等オンラインによる販路開拓等に対して支援を行った。

新規採択 【12件、助成額 4,200千円】

テーマ	事業者
自社PR動画製作による販売促進事業	(株)出石手袋
With コロナ対応した新しい宿泊型ウェディング商品の造成～瀬戸内リゾートウェディングのブランド構築へ～	(有)INAKA TOURISM
LINE 公式アカウント専用販売ページ作成による販路開拓	(株)カワニシカバンブ ロダクト
Web 展示会への出展、オンライン商談等による販路開拓事業	日本メディカル(株)
販路拡大のための EC サイトの構築	(有)湊屋
コロナ禍における SDGs を意識した D2C ネット販売拡大事業	(株)藪水産
緑十字展 2021 オンライン出展	(株)ジョーソンドキュ メンツ

「なかのソルガム」HPのリニューアル	中野産業(株)
料亭二蝶のオンラインショップ 伍嘉亭 (ごかてい)	(株)二蝶
第12回化粧品開発展	(株)伏見製薬所
オンライン商談に対応した販路開拓への取り組み	(株)八栗
InterBEE2021 出展	REC システム(株)

⑩ 地域資源販路拡大支援事業

【地域資源ブランド化・販路拡大支援事業】

地域の資源を活用した商品の開発、デザイン開発等によるブランド力の強化、戦略的な情報発信等による販路拡大のための実効性のある取り組みに対して支援を行った。

新規採択 【5件、助成額 7,804千円】

テーマ	事業者
東かがわの縫製技術を活用した既存ブランド「TIDE (タイド)」の、ソファ等への新展開及び、アーティスト協同プロジェクトの試作品開発と販路開拓	アーバン工芸(株)
観音寺市の麦わら帽子生産技術を活用した Setouchi ストローハット	(株)島田
豊島レモンを使った和三盆干菓子の商品開発・ブランディング・販路開拓	せとうちラボラトリー
香川のお菓子を海外へ！	(株)禾
地域資源『飯南の桃』の香りと食感を最大限に活かしたゼリー商品のブランド化	(有)宝月堂

2 産業支援機関事業（財団直営事業を含む。）の状況

① 高度産業人材育成事業

分野	実施講座数	受講者数（延べ）
次世代ものづくり技術研修	4	29名
I T技術研修	2	20名
I T研修	9	80名

② 地域企業国内販路開拓支援事業

事業名	実績	件数等
発注開拓支援事業	<p>大手企業出身者（経営支援NPOクラブ会員）の人脈及び経験を活用し、発注案件の発掘や情報収集を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注案件の探索及び紹介件数 17件</li> <li>・窓口の紹介や商談機会の創出件数 38件</li> <li>・展示商談会の開催支援件数 1件</li> </ul>	56件
かがわものづくり新技術展示商談会開催事業	<p>県内の企業や研究機関等が有する優れたものづくり技術・製品等をPRするため、県外大手メーカーに対して一堂に展示し、商談会を通じて本県企業の新規取引先の開拓と受注機会の拡大を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、開催中止。</p>	0回
食品商談会開催事業	<p><b>【食品商談会】</b>            テレビ会議システムを利用した、オンラインによる県内のセラー（食品事業者）と県外のバイヤーとの個別マッチング商談形式によるリモート商談会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時 令和3年11月8日</li> <li>・開催場所 JRホテルクレメント高松</li> <li>・参加企業 21社</li> <li>・バイヤー 4社【百貨店、総合スーパー他】</li> <li>・商談件数 50件</li> </ul> <p>（小規模開催分）</p> <p>&lt;第1回&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時 令和3年7月28日</li> <li>・開催場所 かがわ産業頭脳化センタービル内</li> <li>・参加企業 10社</li> <li>・バイヤー 1社【関西地区の卸売業者】</li> <li>・商談件数 10件</li> </ul> <p>&lt;第2回&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時 令和3年9月17日</li> <li>・開催場所 JRホテルクレメント高松</li> <li>・参加企業 12社</li> <li>・バイヤー 1社【関東地区の小売事業者】</li> <li>・商談件数 12件</li> </ul>	3回
食品見本市出展事業	<p><b>【スーパーマーケット・トレードショー】</b>            香川県食品産業の魅力を発信するとともに、県内食品関連企業の販路開拓を支援するため、国内最大級の食品関連見本市である「スーパーマーケット・トレードショー2022」に、香川県ブース(16小間)を出展した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時 令和4年2月16日～18日</li> <li>・開催場所 幕張メッセ全館</li> <li>・出展者数 県内29者(28社及び1グループ)</li> </ul>	1回

③ 地域企業海外販路開拓支援事業

事業名	内容	件数等
国際取引支援事業	<p>国際取引支援アドバイザーを配置し、相談会の開催等により、県内企業の国際取引相談に対応するとともに、課題・ニーズの把握を行った。</p> <p>【国際取引支援セミナー】            地域資源を活用しているものづくり企業の販路拡大につなげることを目的にしたセミナーで、一般会場を設けつつオンラインツールを併用し開催した。</p> <p>①・開催日時：令和3年6月21日            ・開催場所：香川産業頭脳化センタービル            2階一般研修室（一般会場）            ・オンラインツール：Zoom（ウェビナー）            ・開催内容：基調講演            「コロナ後に向けて勝ちに行く海外展開戦略～経営者の為のマーケティング再構築～」            ・講師：㈱ハート・クオリア            代表取締役 座間 安紀夫 氏            ・受講者：16名（会場9名、オンライン7名）</p> <p>②・開催日時：令和4年2月22日            ・開催場所：香川産業頭脳化センタービル            2階一般研修室（一般会場）            ・オンラインツール：Zoom（ウェビナー）            ・開催内容：            第1部 基調講演            「海外展開はチーム戦！自社の強みと支援機関のサポートが水平線を切り拓く～挑戦者よNATOとなることなかれ～」            講師：㈱サンテック            代表取締役社長 青木 大海氏            第2部 パネルディスカッション            「今何が起こってる？香川県からの海外展開～実例を交えて～」            ファシリテーター 藤田 仁美 氏            パネリスト 木下 寛子 氏            川人 裕一郎 氏            青木 大海 氏            ・受講者：28名（会場9名、オンライン19名）</p>	<p>・国際取引支援アドバイザー 2名配置            ・個別相談 15件</p>
「かがわ海外ビジネス支援総合サイト」の運営	<p>財団HP内に開設している海外ビジネス専用サイトを活用し、各支援機関の海外ビジネス支援に関する情報を一元化して発信することにより、県内企業の海外展開の支援を行った。</p> <p>【主な内容】            新着情報、財団事業、香川県上海ビジネス展開支援事業、海外ビジネス情報、中国NAVI 他</p>	—

④ 地域資源販路拡大支援事業

事業名	内容
ビジネスマッチング 創出支援事業	<p>地域の認知度や地域活力向上を図るため、地域資源に特化した販路拡大支援事業を実施することで、香川県の顔となる地域資源が全国的に認知され、販路拡大につながるよう中小企業者等を支援した。</p> <p><b>【地域資源活用型食品見本市出展事業】</b> 香川の産品をリードする地域の資源であるオリーブや希少糖に特化し、「スーパーマーケット・トレードショー2022」への出展支援（参加企業2社）を行った。 ・開催日時 令和4年2月16日～18日 ・開催場所 幕張メッセ全館</p> <p><b>【販路拡大トータルサポート事業】</b> ①「地域資源販路拡大商談会2021」 大都市圏等県外バイヤー及び県内バイヤーを招聘し、県内地場産業者等との商談会及び工場見学会を開催した。 ・日時 令和3年11月8日、9日 ・場所 ホテルセカンドステージ（高松市塩江町） ・招聘バイヤー 9社 13名 （首都圏等の小売店、セレクトショップ他） ・参加セラー 21社 ・商談件数 189件、成立 4件 商談継続 48件</p> <p>②フォローアップ事業 地域の資源を活用した商品の販路拡大を目指す4事業者に対して、専門家によるフォローアップを実施するとともに、展示会出展やリモート商談等の支援を行い、販路拡大をサポートした。 ・専門家 こだわり食品きしな屋 代表 岸菜 賢一 氏 ・出展展示会：「フードストアソリューションズフェア2021」 「FOOD STYLE Kansai 2022」</p>
地域資源コーディネート事業	<p>コーディネーターを2名配置し、新かがわ中小企業応援ファンド等事業（地域資源ブランド化・販路拡大支援事業）等の幅広い利用促進、シーズの発掘等を行った。</p>

⑤ 新規発掘・事業化コーディネート事業

専任コーディネーター等を配置し、積極的な中小企業回りを通じて、新たなシーズの発掘や事業化の支援、事業終了後のフォローアップ、成果検証等を行った。

⑥ 新商品発表会

新かがわ中小企業応援ファンド等事業の支援制度や事業者が同事業を活用して開発した商品等を広く周知することを目的に新商品発表会を開催し、研究成果や事業展開などの展示発表に加え、成果品等の販売を行った。

日時：令和3年11月3日

会場：丸亀町グリーン けやき広場（来場者数426名）

## 収益事業

### 1 産業会館事務室提供事業

2,537千円

産業会館5階に所有するスペースを、公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会、一般財団法人消防試験研究センター香川県支部及び香川県中小企業団体中央会（令和4年1月末退去）に対し、賃貸した。

## その他の事業（相互扶助等事業）

### 1 異業種交流事業

1,724千円

#### (1) かがわ産業振興クラブ運営事業

知事との意見交換会や、セミナーを開催するとともに、機関誌やメールマガジン等により産業情報の提供を行った。

事業内容	開催日	参加者数
セミナー（オンライン配信あり）	令和3年10月15日	145名 ※オンライン視聴89名を含む
知事との意見交換会	令和3年11月11日	38名
県外企業等見学会	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	—

#### (2) 異業種交流等への支援

各種団体の事務局として当該団体の活動を支援した。

団体名	団体概要	活動内容
香川マルチメディアビジネスフォーラム (会員数 27)	ITを活用した経営の向上や新たなビジネスの創出を図るとともに、会員企業の交流を促進し、本県産業の振興に寄与することを目的として設立された団体	○総会 ○セミナー ○視察研修会 ○会員間の情報交換 等
香川県デザイン協会 (会員数 70)	県内におけるデザイン振興の中核として、優れたデザインが生み出される環境づくりや、産業界等との連携による産業及び地域文化の発展を図るため、県内デザイナー等により設立された団体	○理事会・総会 ○学生表彰 ○瀬戸内デザイングランプリ ○四国デザインフェュージョン ○フリーマーケット 等
さぬきプラザ 21 (会員数 17)	技術・市場関連の問題等に関する意見・情報の交換により、会員企業の技術及び経営力の向上を図るため、県内企業で構成された異業種交流の団体	○総会・交流会 ○講演会 ○視察研修会 ○会員間の情報交換 等
かがわプラザ 2004 (会員数 35)		
J S 研究会 (会員数 36)	県内中小企業の自立化推進や人材育成・経営基盤の強化等を研究するため、県内のものづくり系企業で組織された団体	○総会・交流会 ○講演会 ○人材育成研修 等
香川インテリジェントパーク交流推進協議会 (会員数 37)	香川インテリジェントパーク（KIP）に立地する企業や団体等の理解、交流及び情報交換を推進し、相互の技術、経営及び学術、文化の向上を図るために設立された団体	○総会 ○会員間の情報交換 ○香川インテリジェントパークの一斉清掃 ○献血 等

## 2 香川県発明協会事務運営事業

1,013 千円

一般社団法人香川県発明協会の事務運営業務を受託した。

### 法人会計

#### 1 一般管理運営事業

96,841 千円

財団運営の全般的管理を行うとともに、理事会及び評議員会の開催、基金等運用収入の確保等により財団事業の円滑実施に努めた。

[評議員会の開催状況]

回次	開催年月日	開催場所等	主要議題
第 43 回評議員会	令和 3 年 4 月 15 日	持ち回り	1 「評議員の選任について」
第 44 回評議員会	令和 3 年 5 月 14 日	持ち回り	1 「理事の選任について」
第 45 回評議員会	令和 3 年 5 月 28 日	持ち回り	1 「評議員の選任について」
第 46 回評議員会	令和 3 年 6 月 30 日	高松国際ホテル	1 「理事及び監事の選任について」

[理事会の開催状況]

回次	開催年月日	開催場所等	主要議題
第 109 回理事会	令和 3 年 4 月 1 日	持ち回り	1 「理事長（代表理事）辞任に伴う後任理事長（代表理事）選定の件」
第 110 回理事会	令和 3 年 6 月 3 日	香川産業頭脳化センタービル2階 一般研修室	1 「令和 2 年度事業報告及び収支決算について」 2 「令和 2 年度資金運用実績について」 3 「令和 3 年度収支補正予算について」 4 「評議員会の招集について」
第 111 回理事会	令和 3 年 6 月 30 日	香川産業頭脳化センタービル2階 一般研修室	1 「理事長及び副理事長の選定について」
第 112 回理事会	令和 4 年 3 月 3 日	香川産業頭脳化センタービル2階 一般研修室	1 「令和 3 年度収支補正予算について」 2 「令和 4 年度資金運用計画について」 3 「令和 4 年度事業計画及び収支予算について」 4 「監事監査規程の一部改正について」 5 「個人情報保護規程の一部改正について」 6 「常勤理事の報酬について」